

# 今、導入すべき臨床家の武器としてのレーザー活用術

～予防から歯周マイクロサージェリーまで幅広いライフステージで最適の選択をする為のレーザー活用術～

レーザーを歯科治療で応用するメリットとは、今までの技術を捨ててレーザーに置き換えるのではなく、レーザーを用いる事でより良い効果が出る、患者様が喜ぶ、そしてなによりレーザーでなければ出来ないという事でなければレーザーを導入する意味がありません。そして自分の歯および口腔内の組織をいかに残していくかを小児から将来像を想定し壮年に至るまであらゆるライフステージにおいて活用される事が重要です。特に壮年期においては、【再生治療への架け橋】としてレーザーを活用し適材適所の歯科材料を120%活用する事で治療の相乗効果を高め、患者様のQOLを下げない治療へと導く方法としてレーザーは大きな武器となります。これらの治療をCTで状況把握しマイクロスコープにて目視下でスーパーマイクロファイバーを使い歯内療法、歯周マイクロサージェリーでどのように生かすのかを理論的に解説いたします。またスタンダードマイクロファイバーとの使い分けなど、いかに治療の質を高め地域の歯科医療をリードしていくか、そのためのヒントを豊富な映像とライブデモを元に詳しく解説させていただきます。

《日時》 平成27年11月29日(日)10:00～13:00

《会場》 ホテル ザ・グランコート津西 会議室

津市広明町345-4 TEL:059-227-8333

《定員》 20名 《受講料》 5,400円(税込)

※お申し込みは、先着順とさせていただきますので定員となり次第、締め切らせていただきます。

## 《講義内容》

- ★Nd:YAGレーザーの特性と他のレーザーとの違い
- ★マイクロスコープを応用したレーザー治療の臨床報告
- ★スーパーマイクロファイバーの治療への応用例
- ★スタンダードファイバーの治療への応用例
- ★審美への応用例(ホワイトニング・メラニン色素)
- ★ジルコニア・トラブルシューティングへの応用例
- ★ライブデモ(患者個別対応への提案)
- ★質疑応答

講師 須崎 明 先生 ぱんだ歯科(北名古屋市開業)



## 《所属学会》

愛知学院大学歯学会会員/日本歯科保存学会会員  
日本レーザー歯学会会員(認定医・指導医)  
日本歯科審美学会会員(認定医)  
日本歯科理工学会会員(Dental Materials Senior Adviser)  
IADR(国際歯科研究学会)会員  
JADR(国際歯科研究学会日本部会)会員  
Academy of Operative Dentistry(米国保存修復学会)会員  
日本接着歯学会会員/日本臨床歯周病学会会員  
日本歯周病学会会員/日本顕微鏡歯科学会会員

## 《略歴》

モンゴル国立健康科学大学客員助教授  
愛知学院大学歯学部保存修復学講座 非常勤講師  
ユマニテック歯科製菓専門学校 非常勤講師  
東海歯科医療専門学校 非常勤講師  
ぱんだ歯科 院長

## 《最近の著書》

- 最新歯科用マテリアル120%活用法もっと使えて、もっと活かせる!:(クインテッセンス出版),2014
- Making Smile:(デンタルダイヤモンド社),2014
- デジタルデンティストリー イヤーブック:共著(クインテッセンス出版),2014

《主催》 ササキ株式会社 津支店 四日市店 インサイシブジャパン株式会社

《お問い合わせ先》 ササキ株式会社 津支店 TEL:059-255-9900

下記参加申込書に必要事項をご記入の上、FAX(059-255-9911)もしくは弊社営業にお申し込み下さい。



## 「今、導入すべき臨床家の武器としてのレーザー活用術」参加申込書

お名前		貴医院名	
ご住所	〒		
TEL		FAX	
支店名		担当者名	

弊社では本研修会の参加お申込により取得した個人情報を厳重に管理し、予めご本人の同意を得る事無く第三者への開示・提供する事は致しません。

当社での個人情報利用目的は下記の通りです。 1 研修会お申込に伴うご連絡 2 弊社からのセミナー・サービスのご案内への利用

なお、各種情報のご案内をご希望されない場合は下記に印をお付け下さい。

各種情報案内を希望しない(印がついていない場合は「希望する」とさせていただきます。